

 <p>東京湾横断道路株式会社 交通管理隊 アクアライン事業所 主任長 伊藤 健太郎 49歳（勤続年数23年）</p>	 <p>東京湾横断道路株式会社 交通管理隊 アクアライン事業所 主任補 森田 直樹 29歳（勤続年数5年）</p>
---	--

■入社から現在に至るまで（森田主任補）

入社前は、交通管理業務に関する知識はゼロに等しく、ただ漠然と高速道路をパトロールしている仕事という認識でした。
ある日、交通管理業務に従事している友人から業務内容を聞く機会があり、話を聞くうちに興味が湧き交通管理業務に携わる決意をしました。過去経験した職種とは、全く異なる職種で不安しかありませんでしたが、先輩方の丁寧なご指導のもと、着実に知識も身に付き、入社して約5年経ちますが、事故や怪我等なく業務を遂行する事が出来ています。


■やりがいを感じた瞬間（森田主任補）

交通管理業務に携わり、現場での処理を重ねていくと多くのお客様と接する機会があります。事故や故障で不安な気持ちでいっぱいのお客様や、目的地までのルートが分からずお困りのお客様等様々です。そんな時にお客様の不安な気持ちを少しでも和らげ安心感を与えられるよう日々心掛けています。些細な心掛けからお客様より「助かりました。ありがとう。」と感謝や労いのお言葉をいただいた時に誰かの為に役立っているという実感とやりがいを感じました。

■交通管理業務とは

交通管理業務は主に2人1組で行う道路巡回があります。交通事故・故障車・落下物など様々な異常事態が発生した場合に直ちに現場へ急行し処理を行うとともに、自分自身は勿論、ペアの隊員やお客様の安全を守り、アクアラインの交通流を円滑に進めるために知識や判断力、臨機応変に対応する柔軟性も必要となります。これらを磨くために日々訓練に励み、知識や技術を向上させるとともに隊員同士でのコミュニケーションを図りながら、現場処理に備えています。


■伊藤主任長から入社を希望される皆様へ


私達交通管理隊の使命は、アクアラインご利用のお客様に安全・安心・快適を提供することです。事故や故障車等の現場処理、事故を未然に防ぐための落下物排除、橋梁部走行時の風の影響等の気象情報の収集他、様々な業務を行います。車両が約100km/hで走行する危険な環境下の仕事なので、日常的に訓練やミーティングを実施したり、他社の交通管理隊と合同研修や訓練会に参加するなど、日頃から安全意識を高めています。また、交通安全イベントに参加することもあり、いずれもお客様に安全を提供することに繋がります。特に現場では、お客様に感謝され、その笑顔を見る機会も多く、非常にやりがいを感じる魅力的な職場です。森田主任補を始め、隊員全員入社時は仕事を覚えることに必死でしたし、不安に感じることもあったと思いますが、今では非常に頼りになり、信頼のおける交通管理隊員に成長しました。経験豊富な先輩隊員により、仕事のしやすい明るい職場の環境づくりをしながら、実践知識や交通管理業務のノウハウをしっかりと教育しサポートするのでご安心ください。人の役に立ちたい、誇りや使命感を感じられるような職に少しでも興味がある方は、ぜひご応募お待ちしております。